

2 「わかやま情報発信プラットフォーム」の有効性について

(1) 「わかやま情報発信プラットフォーム」の実証実験状況

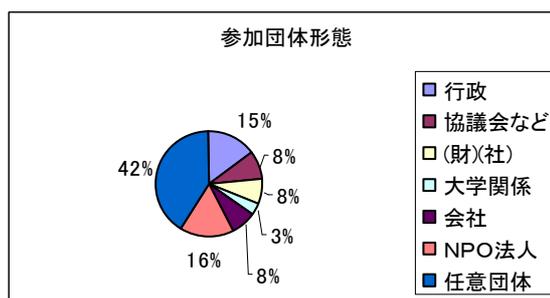
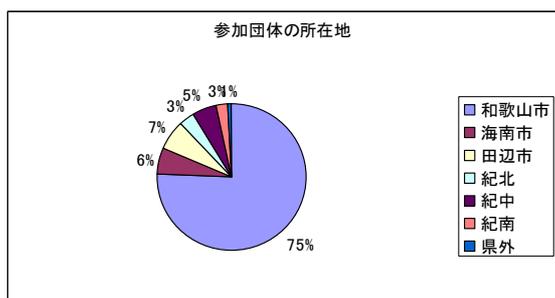
わかやま情報発信プラットフォーム「みんなで作る情報板 わかやまイベントボード」の実証実験を10月17日から続けている。2月17日までのボードへの市民の参加状況を以下の表に示す。イベント入力・参加団体登録は10月上旬から開始した。

期間	アクセス数	イベント数	参加団体数
～10月末	1,855	185	48
～11月末	2,122	222	34
～12月末	1,938	248	18
～1月末	2,134	183	10
(31日換算)	(2,209)	(227)	(13)
～2/17	1,341	138	8
合計	9,390	979	118

- ① アクセス数は初期の不安定な時期をのぞき、12月以降の安定期を比較すれば、確実に利用が増加してきており、2/6以降の平日は100件/日程度にまで伸びてきた。
- ② イベント登録数はバラつきが大きいのが、1月はお正月のためイベント数が少ないと考えられる。代行入力数率は減少傾向にはあるがまだ高位にある。「わかやまイベントボードの発展」のためには情報充実が必要なため、今後も事務局側である程度の代行入力を継続する予定である。また、2月がまだ高位にあるのは、月頭に「わかやま市報」「県民の友」などの情報を代行入力するためである。2月中旬以降は、特にイベント入力をしてくれる団体も徐々に増加し、代行入力比率がかなり低下してきている。今後に期待したい。

項目	10月	11月	12月	1月	2月	合計
代行比率(%)	79.5	68.5	67.8	59.9	71.0	67.1
代行入力	147	152	124	136	98	657
全体	185	222	183	227	138	979
入力団体数	20	29	18	23	20	—

- ③ 参加団体は、～12月末で100団体、平成18年に入ってから2日に1団体程度の登録が静かに続いている。参加団体の所在地は和歌山市が75%、形態は任意団体が約40%を占め、行政やNPO法人は約15%の状況である。



平成13年から同じ目的で製作した「NPOボード」へのイベント登録をWCAN有志で実施していた。口コミを主体に各団体に協力を依頼したが、平成14年には運用状況は表のような状態で頭打ちになった。

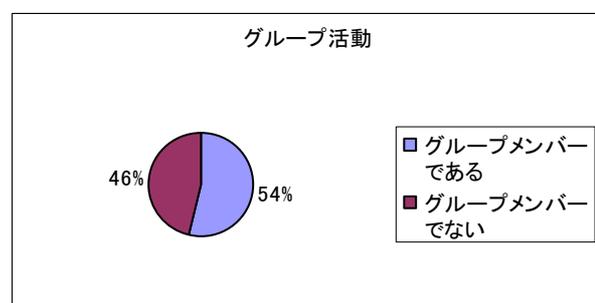
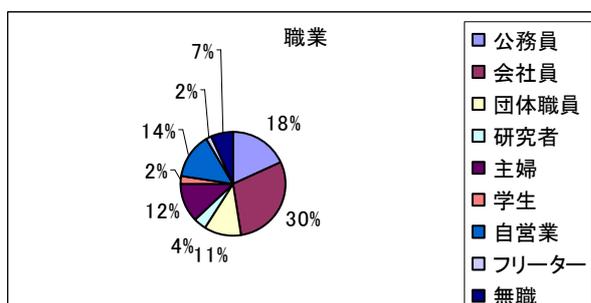
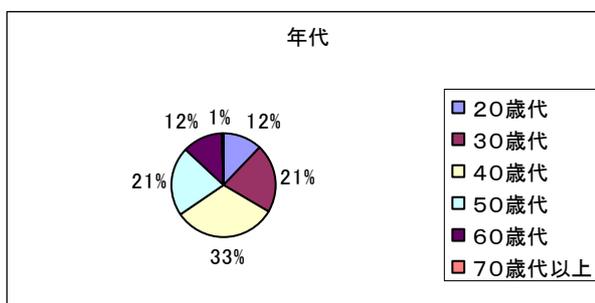
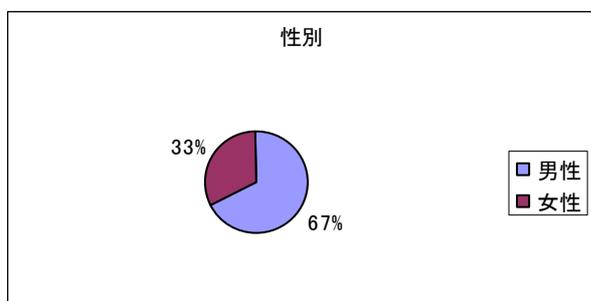
ボード種類	アクセス数/月	イベント数/月	参加団体数
NPOボード（2ヶ月後）	300	80	43
わかやまイベントボード（5ヶ月後）	2,000	240	118

利用状況を比較すると、アクセス数は約7倍、イベント数は約3倍、登録団体は43団体であったが、実際の入力団体は5団体程度で約5倍になった。WCANの代行入力が95%以上であり、主催者入力比率は約5%過ぎなかったが、今回の「わかやまイベントボード」で約30%と、実証実験5ヶ月で早くも6倍になった。そして、参加者は確実に増加しつつあり、「わかやま情報発信プラットフォーム」に育っていく手応えを感じている。

(2)「わかやまイベントボード」アンケートの分析結果

「わかやまイベントボード」を改善しさらに活用するために、ボードを使用した人々へのアンケートを依頼した。10/17～2/12の間にメールで53件、FAX等で52件、計105件の回答があった。その回答内容を分析する。

①回答者の属性

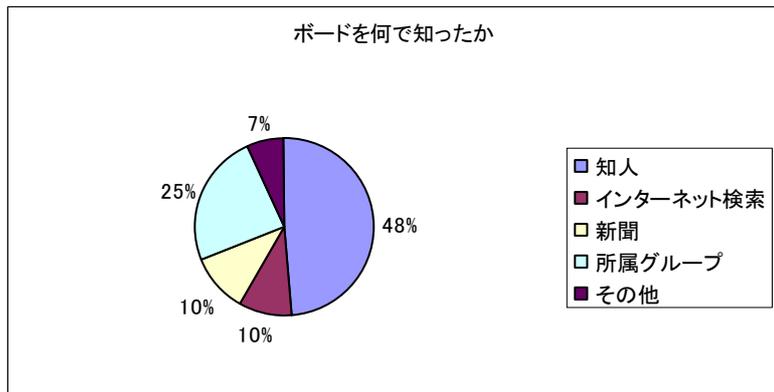


回答者の約2/3が男性で、年代別では30歳代から50歳代の働き盛りで75%を占めている。職業は会社員30%、公務員約20%、以下自営業・主婦・団体職員が10%台で続く。また、グループに入って社会活動をしている人からの回答が半数を超えている。

②回答内容

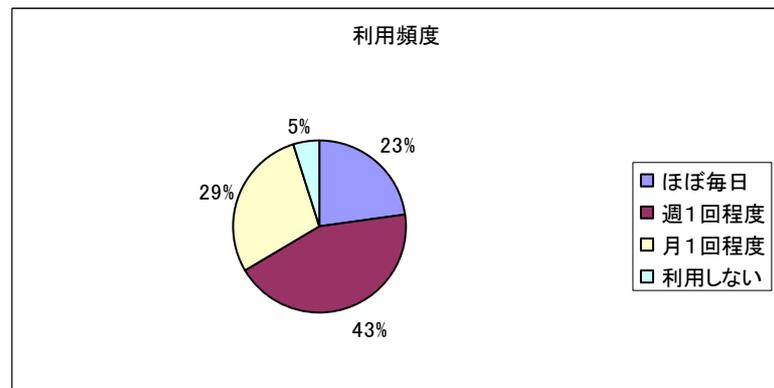
- わかやまイベントボードの存在を知人及び所属グループから知った人が約3/4に達している。口コミ効果が大きいことを物語っている。

インターネット検索及び新聞は各10%である。



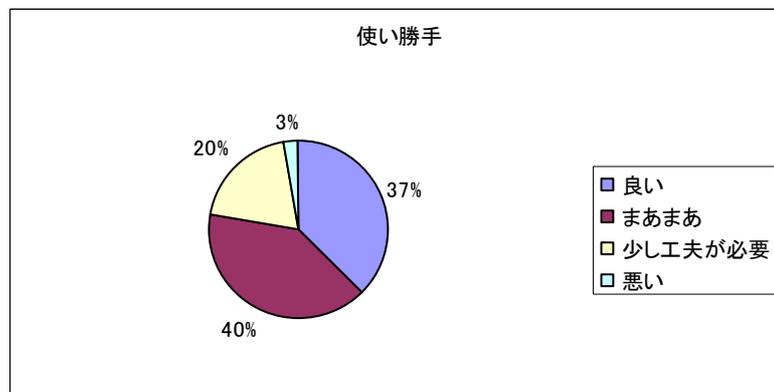
- 利用頻度は週1回が最も多く40%、月1回30%、毎日が20%と続く。利用しない人も5%ある。

イベント情報は出来るだけ前出しの必要がある。



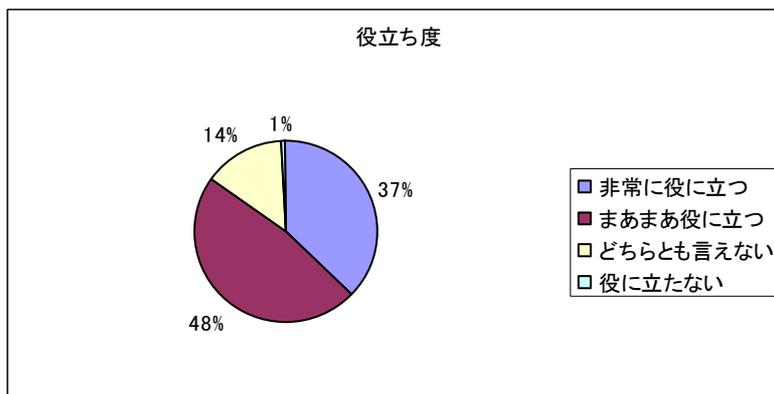
- 使い勝手は、良いとまあまあで77%を占める。

少し工夫が必要と答えた人が20%、具体的な改善点を自由意見で詳しく提案してくれた人が数人ある。対応したい。

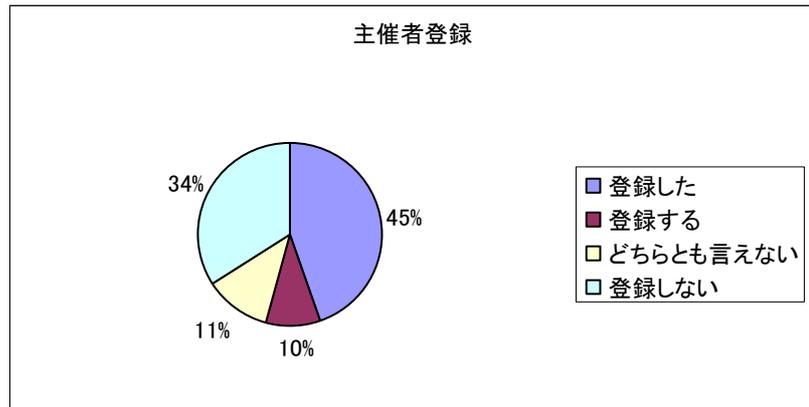


- お役立ち度については、非常に役に立つとまあまあ役に立つとで85%を占めた。

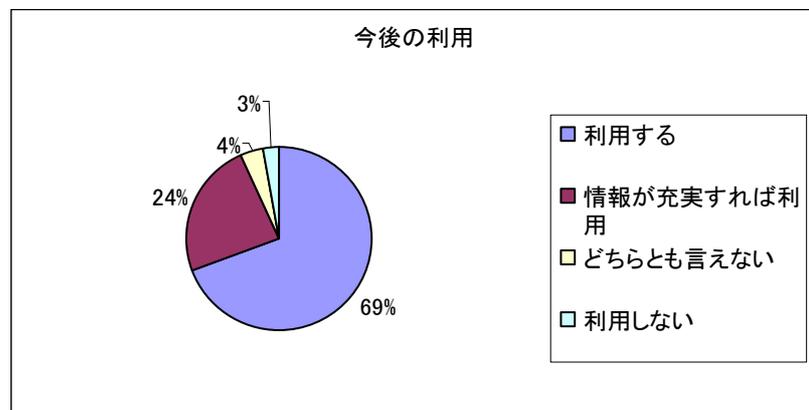
社会活動をしている人達にとってこのボードの必要性が高いことが明らかになった。



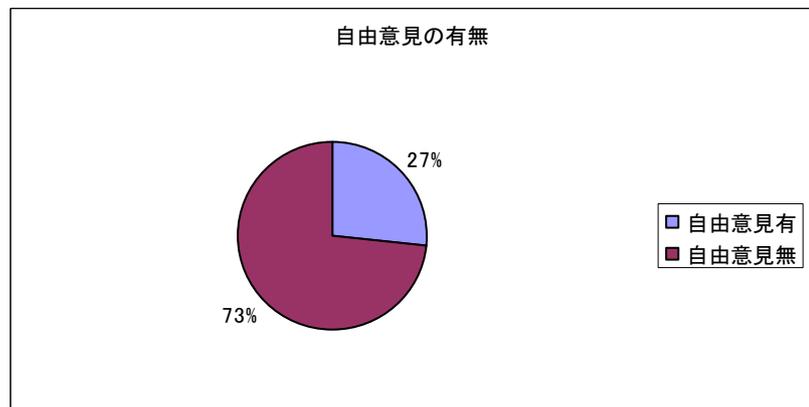
- 主催者登録をすでにした人と登録すると答えた人とで55%、グループに入っている人が殆どである。



- 今後の利用については、利用するが69%に上る。情報が充実すれば利用するが24%で、計93%。今後の本イベントボードへの期待は非常に強い。



- 自由意見欄に記入してくれた人は27%に上る。激励や期待するとの意見が多く、イベントボードの改善提案も寄せられた。これらの提案の中で有効なものは実施に移したい。



- イベントボードにイベントを掲載した結果、掲載したイベントをみて参加する人が増加したかどうかの質問に対しての回答は2人のみであった。増加したが1人、変わらないが1人、回答なし（わからない）が103人であった。参加者がどうして知ったかの理由を聞けないのが通常なので、当然の結果であろう。

以上のアンケート結果により、「みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード」が非常に役立っていること、さらに情報を充実させ継続・発展させて欲しいとの期待の強いことが判明した。